

# Weekly Report

2011～2012年度



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

平成23年9月27日(火)

## 第1598回例会

会長 中島 眞一

幹事 佐藤 進

会報 中村 和広

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ

<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

我が百合丘ロータリークラブの活動は、地域に与える様には、この多岐にわたる活動に、目を見詰めて、その活動の中心に、我々が、中心に、活動する。その活動は、清く、正しく、誠実に、行われたい。そして、その活動が、地域に、貢献する。平成23年9月27日 中島 眞一

作者の言葉

### 第1598回例会記録 平成23年9月27日(火) 12/46回

<点鐘> 中島眞一会長

<ソング> 我等の生業

<会長報告> 中島眞一会長

1. 海老名RCご紹介の、NPO法人かものはしプロジェクトよりクラブ卓話をしたい、とのお願いが野島プログラム委員長、白井社会奉仕委員長にきております。
2. 9/24(土)地域の清掃活動をしました。当日は日興コーディアル証券、桐光学園インターアクトクラブ、米山奨学生のお手伝い、ありがとうございました。
3. RYLAの受講生の依頼が届いております。井上久新世代委員長に依頼いたします。
4. 昭和音楽大学長を歴任し、日本を代表するテノール歌手の五十嵐喜芳氏が、9/23(金)に逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

<幹事報告> 佐藤幹事

\*文書着 川崎大師RC

\*その他

- ・タウンニュースが届いています。
- ・横浜鶴見北RCより、バナーが送られてきました。
- ・横浜東ローターアクトクラブより10月第一例会のご案内が届いています。担当委員会にお渡ししますので、よろしくお願いたします。

<ニコニコ委員会> 古澤委員長

中島眞一会長→「輝力祭、大変盛り上がりました。小塚さん、お世話になりました」。佐藤幹事→「伊丹職業奉仕委員長、委員会報告お願いします」。白井会員→「24日の清掃、ご苦労様でした」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤登会員、安藤亨会員、安藤志子会員、井上久会員、井上勇会員、伊丹会員、鴨志田会員、内藤会員、中島健児会員、野島会員、東会員、佐々木会員、嶋会員、鈴木会員、高田会員、玉井会員、碓井会員、渡邊会員、山口福枝会員、結城会員、古澤会員。

<出席委員会> 鈴木委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1598回	42*	31	11		73.81%
第1597回	42*	32	10	3	83.33%

\*出席免除会員2

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	24件	24,000円	333件	443,245円
財団	0件	0円	11件	100,000円
ベネファクター	0件	0円	2件	156,000円
米山	0件	0円	10件	123,000円

- 第1600回 10月11日 会員卓話 (浅沼会員)
- 第1601回 10月18日 招聘卓話② (米山奨学生)
- 第1602回 10月23日 委員会報告 (国際奉仕委員会)

\*諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

## 本日のプログラム

### ＜職業奉仕委員会＞

伊丹委員長

職業奉仕委員長会議の報告をいたします。

上澤ガバナーご挨拶「職業奉仕の理解は難しく、歴代の委員長が苦勞しています。ロータリーの綱領には①倫理の向上②奉仕する③国際親交を大事にする、の3点があります。理論と実践が一致するようお願いします」。

箕田当地区職業奉仕委員長より、職業奉仕の理念について

・「職業奉仕」は理解し難いといわれることがあるが、「奉仕は人のため」。「職業は自分のため」と捉えたとエネルギーが逆向きになるので、職業は人のためにする、ということにすれば矛盾がないです。

・職業奉仕の理念は、最も良く奉仕する者、最も良く報われる。アーサー・フレデリック・シェルドンの理想とする経営理念がロータリーに受け入れられ今日に継承されています。『顧客に満足を与える経営』『リピーターや新規顧客の獲得できる経営』を目指す。そのためには自分の儲けを優先するのではなく、職業を通じて社会に貢献する、ということです。

・ロータリーは職業を『Profession』→専門職人 僧侶、医師、弁護士、会計士、大学教授等。『Business』→実業人の二つに分けています。職業奉仕は『Profession』の考え方で『Business』の世界をコントロールすると、信用が生まれ尊敬と信頼、長期的な安定した経営ができる。

・ビジネスは目に見える品物と代金の交換だけではなく、目に見えない満足と感謝の交換も重要です。

・滋賀県の近江商人の『売り手よし』『買い手よし』『世間よし』という『三方よし』のお話もありました。ロータリーの精神に通じる職業奉仕の精神にも通じる、ということです。

・ロータリーの決議23-34をよく読んでください。

横浜RC コカ・コーラセントラルジャパン常勤顧問の河合幸夫氏から職業奉仕の実例として、

『職業奉仕』とCSR (Corporate Social Responsibility) 企業の社会的責任は企業が利益を追求するだけでなく、組織活動が社会に与える影響に責任を持ち、あらゆるステークホルダー (消費者、株主、従業員等及び社会全体) からの要求に対して適切な意思決定をすることといわれています。

世界中で、200年続いている企業は日本が断然多く3886社(最長の金剛組は1433年創業)あります。それだけ日本はいい精神でビジネスをしている。社会ニ

ーズは変化するので企業はずっと努力が必要です。

平本正則横浜市教育委員会課長より、職業民間企業派遣研修について

横浜市での教職員の研修の一環として、副校長承認候補者、新任副校長を対象とした企業等派遣研修があり、ロータリークラブの会員企業に協力いただいています。民間企業で人材育成、顧客満足、危機管理等を学び、現実として実社会と離れている学校の経営に反映させている。平成23年度には7~8月に34事業所で56人が1人3~5日ずつ参加しました。(90%以上がロータリークラブ会員関連企業)

川崎大師RC 鈴木幹久地区職業奉仕委員より、川崎市教育委員会民間企業派遣研修の現状について  
・企業派遣研修は2006年から開始。対象は教頭昇任候補者、新任教頭で平成23年度には7~8月に7事業所で7人が1人4~5日ずつ参加しました。(昨年は5人で100%がロータリークラブ会員関連企業)

日比野政芳横浜市こども青年局青少年育成課長より青少年自立支援について

・対象とする若者は15歳~39歳の家事も通学もしていない無業者で、平成22年内閣府調べでは全国で80万人、男女比は5対3『就業意思無し』と『就業意思有りだが活動無し』が概ね半々。『引きこもり』は全国で70万人。動機づけ→きっかけ→訓練→実践→中間的就労→就労という段階で、ロータリー会員企業にインターンシップ(就労体験)受け入れの願いがありました。

最後に上澤ガバナー講評として職業奉仕は五体奉仕の一つでロータリーの中核的価値観があり位置づけにある。ロータリーの提唱している『超我の奉仕』とは、『我』つまり『自分』を超えるということで利己主義と対極にある考え方です。日頃から『実践』『理論』『行動』を合わせて推進していただくようお願いいたします。また10月は職業奉仕月間です、とのことでした。



■ 9/24(土)地域の清掃活動をしました。ご苦勞様でした。